

# 平成27年度事業の概要

平成27年2月  
門真市



★3つの重点施策★



教育の向上



まちづくり



産業の振興

つばみ  
希望の蓄



子ども



女性



コンパクトシティ

★3つのキーワード施策★

## (目次)

### 3本柱の 重点施策

教育の向上	P2
まちづくり	P4
産業の振興	P6

### キー ワード 施策

子ども	P8
女性	P11
コンパクトシティ	P12

### その他の 施策

公共施設	P14
幸福度	
公民協働	
健康	

※資料中の予算額・事業費は平成27年度における予算額・事業費であり事業完了までにかかる総事業費ではありません。  
また、資料中の事業名は事業計画上の事業区分によるものであり、当初予算書上の事業区分と異なる場合があります。

# 定住促進・愛着の持てるまちへ

3本柱の重点施策	番号	区分	事業名	事業概要	所属課	事業費
教育の向上	1	既存	きめ細かな指導を実現する35人学級事業	国と大阪府の事業により小学校1・2年生で実施している35人学級を、小学校5・6年生、中学校1年生の全学級で35人以下の少人数編成にするため、任期付教員を配置する。	学校教育課	7,400万8千円
	2	新規	中学生放課後学習支援K a d o m a ドリカム事業	学ぶ意欲と能力が高いにもかかわらず、経済的な理由や家庭の事情により、家庭での学習が難しい市立中学校に通う中学3年生を対象に、民間教育機関への業務委託により民間のノウハウを活用した学習塾を開設し、学習支援を行う。 実施については、週2回各2時間を想定。	学校教育課	217万2千円
	3	既存	給食運営事業（小学校給食棟改修）	ドライシステムによる給食調理場の運営を行うため、28年度に古川橋小学校の給食棟の建替えに向け、実施設計を行う。	教育総務課	1,177万7千円
	4	既存	給食運営事業（中学校給食棟改修）	ドライシステムによる給食調理場の運営を行うため、第三中学校及び第四中学校の給食棟の建替えを実施する。	教育総務課	9億5,963万5千円
	5	既存	小学校施設整備事業（小学校大規模改造事業）	26年度より沖小学校を3か年計画で実施しており、1年目では全体計画と1期工事の実施設計を行った。 2年目の27年度は1期工事と2期工事の実施設計を行い、3年目は2期工事を行う。	教育総務課	9億2,873万3千円
	6	既存	中学校施設整備事業（中学校大規模改造事業）	25年度より第五中学校を3か年計画で実施しており、1年目では全体計画と1期工事の実施設計を行い、2年目では1期工事と2期工事の実施設計を行った。 3年目の27年度は2期工事を行う。	教育総務課	9億2,431万7千円

【事業概要】 (該当ページ：2ページ 番号：2 所属課：学校教育課)

学ぶ意欲と能力が高いにもかかわらず、経済的な理由や家庭の事情により、家庭での学習が難しい市立中学校に通う中学3年生を対象に、民間教育機関への業務委託により民間のノウハウを活用した学習塾を開設し、学習支援を行う。

実施については、週2回各2時間を想定。

**事業費**  
**217万2千円**

重点施策  
教育の向上



# 中学生放課後学習支援 Kadomaドリカム事業

※写真はイメージであり本事業内容とは異なる場合があります。

3本柱の重点施策	番号	区分	事業名	事業概要	所属課	事業費
まちづくり	7	既存	(仮称) 市立総合体育館建設事業	誰もが身近に利用しやすい生涯スポーツ推進拠点をつくるため、(仮称)市立総合体育館の28年度開設に向け、27年度・28年度に建設工事を実施する。	スポーツ振興課	11億3,974万7千円
	8	既存	北島地区土地区画整理事業	<p>門真市第5次総合計画において門真市再生の「顔づくり」と位置付けられており、第二京阪道路沿道の計画的なまちづくりを進めるために、北島地区において土地区画整理事業を導入し、良好な都市基盤の整備を行い健全な市街地形成を図る。</p> <p>27年度は、門真市北島東土地区画整理準備組合の支援を行う為、区画整理促進調査及びまちづくり支援業務等を行い、30年度のまちびらきを目指す。</p>	まちづくり推進課	9,674万7千円
	9	既存	(仮称) 門真市まちづくり基本条例制定事業	<p>総合計画の基本政策に掲げる「便利で快適なまちなか」の創出を図るため、まちづくりの分野に関する要綱(開発指導要綱や緑化に関する要綱等)や規則等を包含する実効性のある条例の制定に取り組む。</p> <p>27年度は、条例案を学識経験者で構成される(仮称)門真市まちづくり基本条例検討委員会に諮り、条例の制定を行う。</p>	まちづくり推進課	384万9千円

【事業概要】 (該当ページ: 4ページ 番号: 7 所属課: スポーツ振興課)

誰もが身近に利用しやすい生涯スポーツ推進拠点を  
つくるため、(仮称)市立総合体育館の28年度開設  
に向け、27年度・28年度に建設工事を実施する。

事業費

11億3,974万7千円



**(仮称)市立総合体育館建設事業**

※実際の整備後はイメージと異なります。

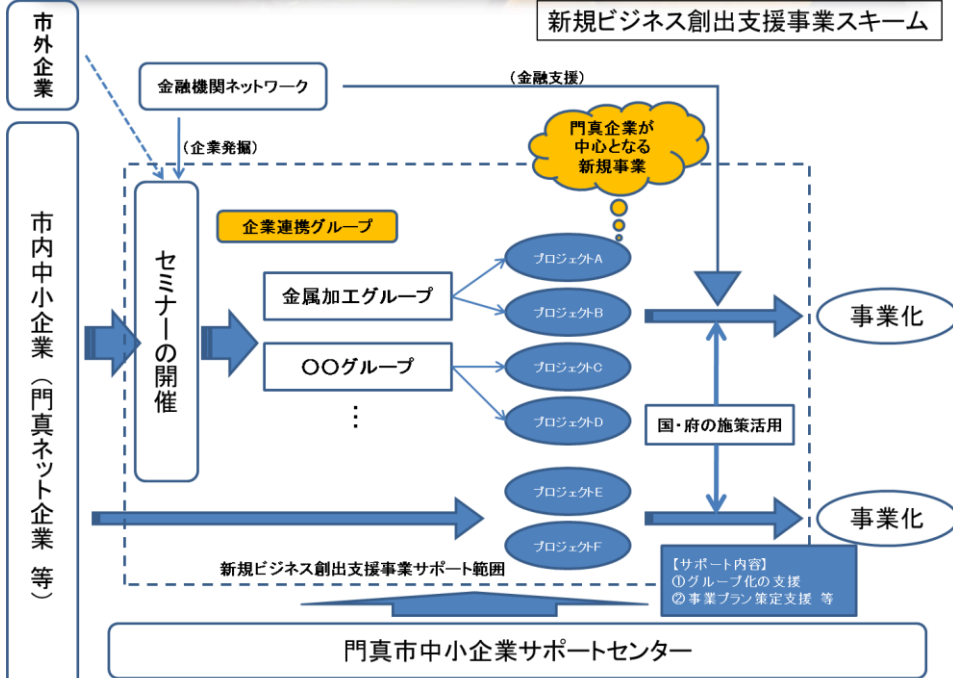
3本柱の重点施策	番号	区分	事業名	事業概要	所属課	事業費
産業の振興	10	既存	新規ビジネス創出支援事業（メイドイン門真）	<p>市内企業が企業間連携により新たなビジネスや新規分野への進出を行う活動を、中小企業サポートセンターのアドバイザーが事業化のシナリオやそのポテンシャル、実現可能性の調査等を側面支援することで、新事業創出につなげていく。</p> <p>27年度においては、引き続きプロジェクトの事業化支援を行うとともに、金属加工、輸送機関連グループからの共同受注プロジェクトの創出を目指す。</p>	産業振興課	596万1千円
	11	既存	中小企業サポートセンター運営事業	<p>市内ものづくり企業の多様化するニーズに対し、専門知識をもつアドバイザーが対応し解決していく。</p> <p>27年度においては、市内企業の交流を促進するため、交流・研修スペースを拡充し、市内企業のビジネスマッチングや交流会を積極的に行い、販路拡大ができる環境づくりに努め、引き続き企業のもつ様々な課題に対して解決支援を行っていく。</p>	産業振興課	1,862万6千円



# 新規ビジネス創出支援事業 中小企業サポートセンター運営事業



新規ビジネス創出支援事業スキーム



## 事業費

596万1千円 【新規ビジネス創出支援事業】  
1,862万6千円 【中小企業サポートセンター運営事業】

【事業概要】 (該当ページ: 6ページ 番号: 10、11 所属課: 産業振興課)  
(新規ビジネス創出支援事業)

市内企業が企業間連携により新たなビジネスや新規分野への進出を行う活動を、中小企業サポートセンターのアドバイザーが事業化のシナリオやそのポテンシャル、実現可能性の調査等を側面支援することで、新事業創出につなげていく。

27年度においては、引き続きプロジェクトの事業化支援を行うとともに、金属加工、輸送機関連グループからの共同受注プロジェクトの創出を目指す。

(中小企業サポートセンター運営事業)

市内ものづくり企業の多様化するニーズに対し、専門知識をもつアドバイザーが対応し解決していく。

27年度においては、市内企業の交流を促進するため、交流・研修スペースを拡充し、市内企業のビジネスマッチングや交流会を積極的に行い、販路拡大ができる環境づくりに努め、引き続き企業のもつ様々な課題に対して解決支援を行っていく。

## 支援内容

経営計画、販路拡大、販売拡大、新製品開発、資金繰り、社内教育、生産性向上、品質向上、コストダウン、5S活動等お困りの事はありますか？  
実務経験豊かな企業出身者のメンバーがお手伝いします。

〈支援内容〉

経営全般支援：経営計画策定、経営診断、事業継承など

市場開拓支援：販路開拓、企業PR方法、販売マッチングナビゲート

収益向上支援：原価管理、省人化など

品質改善支援：品質管理、QCサークル活動、5S活動、作業標準など

知的財産支援：出願、特許防衛策の指導

技術・新製品開発支援：材料技術、新製品開発など



## アドバイザーの構成

アドバイザーは、企業OBを中心に、販売、技術管理などの実務経験者26名で構成しています。



キーワード 施策	番号	区分	事業名	事業概要	所属課	事業費
子ども	12	既存	こども医療助成事業 (対象年齢の拡充)	現在、小学校3年生年度末までの子どもの入・通院にかかる医療費の一部と、小学校4年生から6年生年度末までの子どもの入院にかかる医療費の一部を助成しているが、通院にかかる医療費の一部助成の対象を小学校卒業(小学校6年生年度末)までに拡充し、また、入院にかかる医療費の一部助成の対象を中学校卒業(中学校3年生年度末)までに拡充する。	こども政策課	3,960万9千円
	13	新規	公立認定こども園整備事業 ( (仮称) 門真市立南こども園整備事業)	門真市立南保育園及び南幼稚園の老朽化への対応、27年度より開始される新制度における就学前の幼児教育・保育の内容を踏まえて、両園の建替えに合わせて、認定こども園としての整備を行う。 27年度には整備予定の土地を購入するとともに、基本設計を実施し、30年4月の開園を目指す。	こども政策課	3億9,679万2千円
	14	新規	保育定員拡充事業	現在策定中の「(仮称)門真市子ども・子育て支援事業計画」に基づく保育供給数を確保するため、既存施設の活用を前提とした上で、保育定員の拡充を実施する民間保育園及び認定こども園に移行する私立幼稚園等の施設改修に対する補助金を交付することにより、計画的な保育定員の拡充を実施する。 27年度には5施設に対し、補助金を交付することにより、最大240名の保育定員の拡充を目指す。	こども政策課	6億6,075万3千円

【事業概要】（該当ページ：8ページ 番号：13 所属課：こども政策課）

門真市立南保育園及び南幼稚園の老朽化への対応、27年度より開始される新制度における就学前の幼児教育・保育の内容を踏まえて、両園の建替えに合わせて、認定こども園としての整備を行う。

27年度には整備予定の土地を購入するとともに、基本設計を実施し、30年4月の開園を目指す。

**事業費**  
**3億9,679万2千円**



※写真：門真市立南保育園の園児たち  
※本事業の実施内容と写真イメージとは関係がありません。

【事業概要】（該当ページ：8ページ 番号：14 所属課：こども政策課）

現在策定中の「（仮称）門真市子ども・子育て支援事業計画」に基づく保育供給数を確保するため、既存施設の活用を前提とした上で、保育定員の拡充を実施する民間保育園及び認定こども園に移行する私立幼稚園等の施設改修に対する補助金を交付することにより、計画的な保育定員の拡充を実施する。

27年度には5施設に対し、補助金を交付することにより、最大240名の保育定員の拡充を目指す。

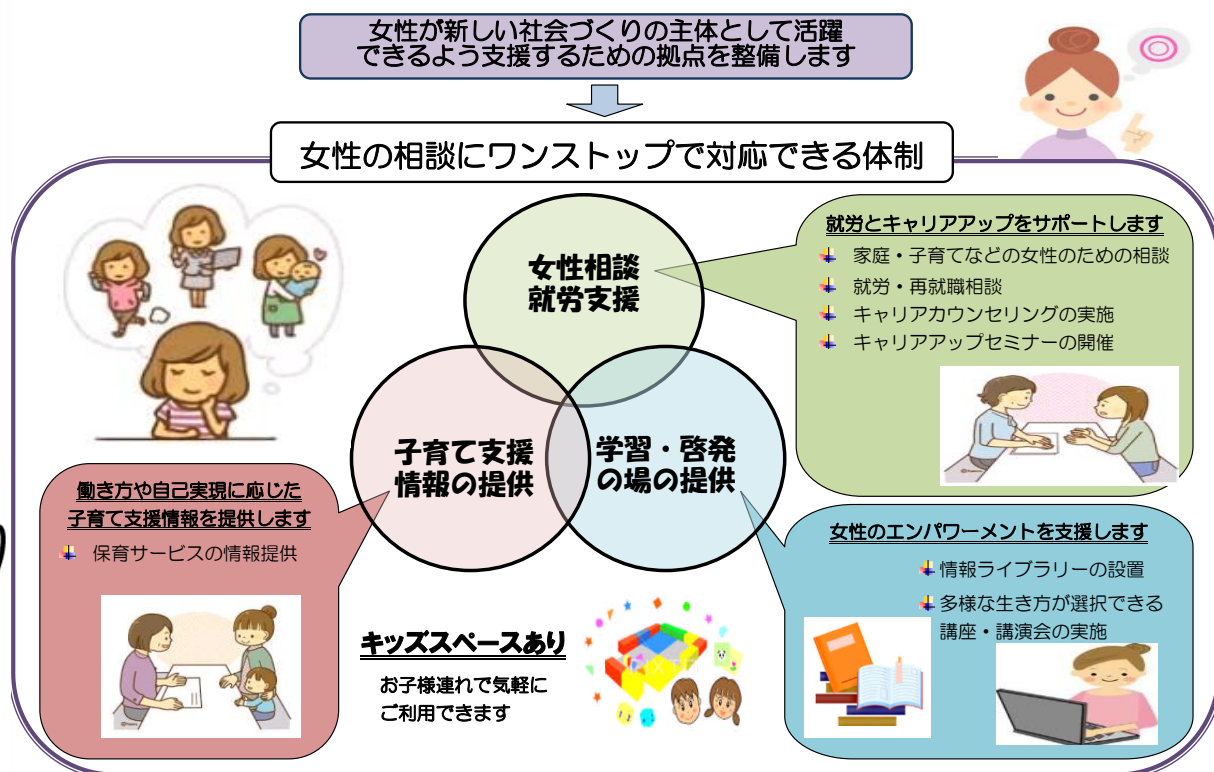
**事業費**  
**6億6,075万3千円**

キーワード施策  
子ども

**保育定員拡充事業**

キーワード 施策	番号	区分	事業名	事業概要	所属課	事業費
女性	15	既存	(仮称) 門真市女性サポートセンター設置事業	<p>27年度に、女性が新しい社会づくりの主体として活躍できるよう支援するための拠点となる(仮称)「門真市女性サポートセンター」を設置する。</p> <p>女性の相談にワンストップで対応できる相談体制を新たに整備し、女性の就労やキャリアアップをサポートする就労支援、働き方や自己実現に応じた子育て支援情報の提供などを行う。</p>	人権女性政策課	2,259万9千円

## (仮称)門真市女性サポートセンター設置事業



# (仮称)門真市女性サポートセンター設置事業

キーワード 施策	番号	区分	事業名	事業概要	所属課	事業費
コンパクト シティ	16	既存	水路敷有効活用事業	<p>水路敷を有効利用することで、通行の安全性や利便性の向上をはかるため、自転車・歩行者道路等を整備する。</p> <p>27年度は、門真第6水路敷において、自転車歩行者専用道路の整備工事を行う。</p>	土木課	6,874万5千円
	17	既存	公共下水道整備事業	<p>総合計画の施策目標である「快適に暮らせる生活基盤の整備」の実現に向け、公共下水道を計画的に整備する。</p> <p>27年度は、引き続き中部排水区及び西部排水区における公共下水道未整備区域において、管渠築造工事を行う。</p>	公共 下水道課	36億6,088万3千円
	18	新規	立地適正化計画策定事業	<p>コンパクトシティ実現に向けた都市の再構築を図るために、住宅及び医療、福祉、商業その他の居住に関連する施設の立地の適正化を定め、これらの施設の立地を一定の区域に誘導するための立地適正化計画を策定する。</p> <p>27年度は、業務委託により立地適正化計画策定に必要な調査等を行う。</p>	まちづくり 推進課	1,966万7千円
	19	既存	親水空間整備事業	<p>「門真市水路整備全体計画」に基づき、今ある水路をできる限り活かし、修景に配慮した護岸改修を行い、子どもたちの遊びの場や市民の憩いと安らぎを与える親水空間の整備を行う。</p> <p>27年度は、門真第9水路において、親水空間の整備工事に着手する。</p>	土木課	5,528万円

【事業概要】 (該当ページ: 12ページ 番号: 17 所属課: 公共下水道課)

総合計画の施策目標である「快適に暮らせる生活基盤の整備」の実現に向け、公共下水道を計画的に整備する。

27年度は、引き続き中部排水区及び西部排水区における公共下水道未整備区域において、管渠築造工事を行う。

事業費

36億6,088万3千円

# 公共下水道整備事業

キーワード施策  
コンパクトシティ



その他の施策	番号	区分	事業名	事業概要	所属課	事業費
公共施設	20	新規	公共施設等総合管理計画策定事業	<p>「公共施設等の総合かつ計画的な管理の推進について」（平成26年4月22日付け総財務第74号総務大臣通知）により公共施設等総合管理計画の速やかな策定が要請された。</p> <p>このことにより、各地方公共団体において公共施設等総合管理計画の早期策定が求められているため、本市においても、27年度より公共施設等の総合かつ計画的な管理計画の策定に着手し、28年度中の完成を目指す。</p>	企画課	983万8千円
幸福度	21	既存	市民幸福実感事業	<p>市民幸福度の最大化を目的として、諸施策を設定し、幸福度と関係があると思われる事業に着手していくことで、幸福度の底上げを図り、市民が幸福を実感できるまちづくりの推進を図る。</p> <p>27年度からはアンケートを実施し、市民幸福度の調査を行う。</p>	企画課	254万2千円
公民協働	22	既存	自治基本条例推進事業	<p>門真市自治基本条例第16条に規定されている、中学校区単位を原則とした、地域の課題解決に向け、協働推進に取り組む組織である「地域会議」への財政支援等の支援を行う。</p> <p>27年度については、第三中学校区及び第七中学校区において「地域会議」の設立を目指す。</p>	公民協働課	820万6千円
健康	23	新規	健診・各種がん検診等事業（個別健診化）	<p>集団健診で実施している一般健診を個別健診として門真市内の実施医療機関で受診できるよう体制を整えることにより、健診事業の利便性を高めるとともに、若い世代からの受診の促進を図り、生涯にわたる心身の健康管理を支援する。</p>	健康増進課	539万4千円



【事業概要】 (該当ページ：14ページ 番号：22 所属課：公民協働課)

門真市自治基本条例第16条に規定されている、中学校区単位を原則とした、地域の課題解決に向け、協働推進に取り組む組織である「地域会議」への財政支援等の支援を行う。

27年度については、第三中学校区及び第七中学校区において「地域会議」の設立を目指す。

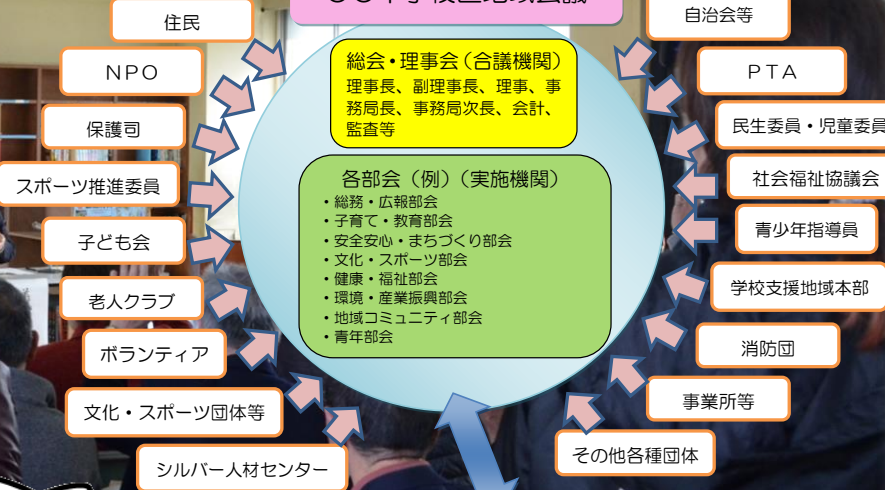
**事業費**  
**820万6千円**

# 自治基本条例推進事業

地域会議イメージ図

第五中学校区  
地域会議設立総会

〇〇中学校区地域会議



公民協働



地域会議は、これまで繋がりの少なかった各種団体同士をつなぐとともに、各種団体と新たに地域活動に取り組みたい人をつなぐ場としても活用できます。

市役所からの支援  
財源(補助金)と地域担当の職員を確保し、協働していきます。

## ～ガラスケプロフィール～

名 前：元祖招き猫 ガラスケ  
出身地：門真神社参道のとある駄菓子屋  
性 格：「ニャーニャー」ではなく  
          「ガラガラ」と鳴くひょうきん者  
趣 味：接客  
好 物：かつお節、れんこん、くわい  
特 技：人を呼び込むこと  
          幸福を呼び込むこと



平成27年度事業の概要

作成：総合政策部企画課・財政課

電話：06-6902-5572（企画課）

06-6902-5869（財政課）